

崩壊：スターレイルで育成候補を選ぶときは、単純なレアリティや最新キャラだけで決めるより、手持ちの役割と弱点を整理するほうが失敗を減らせます。本稿では、キャラクター一覧を眺めるだけで終わらず、属性・運命・編成上の役割を実際の育成計画へ落とし込む方法をまとめます。

最初に編成の不足役を確認する

基本編成は、火力を担当するアタッカー、火力や行動を支えるサポーター、耐久を担うヒーラーまたはシールドで考えると整理しやすくなります。すでに主力アタッカーが育っているなら、同じ役割を増やすより、支援や耐久を補うほうが戦闘全体の安定につながります。

まず現在よく使う二つの編成を書き出し、火力、バフ・デバフ、SP供給、回復・バリアの四項目を確認してください。足りない項目が見えたら、その役割を得意とする運命から候補を絞ります。

運命は役割を探すための入口

巡狩や知恵、壊滅は主にダメージ源として比較し、調和と虚無は味方の強化や敵の弱体化を含めて評価します。豊穡と存護は耐久枠ですが、回復量だけでなく、デバフ解除、SP消費、追加効果も重要です。記憶や愉悦など独自機構を持つ運命は、既存編成の速度やSP循環に無理なく入るかを確認しましょう。

キャラクターの性能を調べる際は、を起点に、必殺技の回転、必要な速度、主力となる天賦や追加攻撃、相性の良い味方まで一緒に確認すると判断が安定します。

属性は人数より実戦で使える組み合わせを見る

七属性を均等に育てる必要はありません。弱点撃破を狙える属性が複数あることは便利ですが、装備や軌跡が未完成のキャラを増やしすぎると、主力の完成が遅れます。まず二編成を完成させ、その後に不足属性を一つずつ補うのが効率的です。

同じ属性でも役割が異なれば価値は変わります。たとえば炎属性のアタッカーを持っていたも、炎弱点向けの耐久や支援が不足している場合があります。属性一覧を見るときは、各属性に「主力」「支援」「耐久」の三種類がそろっているかを確認してください。

育成優先度を決める四つの基準

1. 現在の編成に入るか：完成後すぐに一軍または二軍で使えるキャラを優先します。
2. 代替が少ないか：唯一性の高い支援、耐久、特殊ギミックへの対応力は長く役立ちます。
[スタレの弱点属性対応に合わせた素材管理](#)
3. 必要素材を用意できるか：昇格素材、信用ポイント、軌跡素材、遺物の在庫を先に確認します。
4. 装備を共有できるか：既存の光円錐や遺物を流用できれば、短期間で実戦投入できます。

跳躍前に試算しておくこと

新しいキャラを迎える前に、現在の天井、確定状態、星玉とチケットの合計、次回更新までに得られる配布分を記録します。キャラ本体だけでなく、光円錐や凸を狙う場合の上限も分けて考えてください。主力編成の不足を埋められない場合は、見送って育成素材を温存する判断も十分に合理的です。

まとめ

キャラクター一覧は、所有数を増やすためではなく、編成の不足を発見するために使うと効果的です。運命で役割を絞り、属性で対応範囲を確認し、素材と星玉の予算まで合わせて判断しましょう。二つの主力編成を先に完成させてから不足枠を補う流れなら、育成資源を無駄にしにくくなります。

崩壊：スターレイルの属性・運命・役割を比較し、手持ちに合う育成優先度と跳躍計画を整理するための攻略メモです。